

令和8年10月

柏崎商工会議所 会員の皆様

柏崎商工会議所

## 最新版 会員・特定商工業者名簿の引換えについて

時下、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

日頃より当所事業にご理解とご協力を賜り誠にありがとうございます。

さて、先般より当所では事業所調査を実施し、3年に1度制作しております「会員・特定商工業者名簿」の制作を進めておりましたが、この度約1,800事業所を掲載した「令和8年度版 会員・特定商工業者名簿」を完成いたしました。

つきましては、当所会員事業所ならびにご協力いただいた特定商工業者の皆様に下記のとおり無料進呈いたします。事業活動等にご活用いただければ幸いです。

引き換えにつきましては、下記引換券に事業所名をご記入いただき、当所受付にお持ちください。名簿1冊と引き換えいたします。なお、複数ご希望の場合は1冊につき次の価格にて販売いたします。

<当所会員> 1,000円(税込) <当所非会員> 3,000円(税込)

# 引 換 券

引換期間 令和8年10月5日(月)～30日(金)

事業所名: \_\_\_\_\_

引換日: \_\_\_\_\_

## 第2回募集

DX対応枠

### 令和8年度ビジネス変革応援補助金

～米国関税措置・エネルギー・原材料価格高騰の影響を受けている県内中小企業等の  
ビジネス変革に向けた取組を応援します！～

米国関税措置・エネルギー・原材料価格の高騰など、産業構造や社会構造の変化に対応  
するために行うDXに関する取組を支援します。

**概要** (補助事業の詳細について、必ず申請要領でご確認の上、申請をお願いします。)

- 県内中小企業であり、下記の売上減少要件に該当する事業者

補助対象者

売上減少  
要件

エネルギー・原材料価格高騰による経済社会活動の変化により、  
2022年1月以降の任意の1か月の売上高、粗利益、付加価値額  
のいずれかが、2019年～2021年の同月と比較して5% (付加  
価値額の場合は10%) 以上減少していること

- パートナースhip構築宣言に登録していること

補助対象事業

- DXに資する製品・サービスの開発やデジタル技術を活用した生産プロ  
セス・サービス提供方法の改善等の新たな取組  
○ 商工会又は商工会議所による相談・助言等の支援を受けながら取り組む  
事業であること  
※補助対象経費の合計が50万円未満の取組は補助対象外です。  
※申請する事業と同一の事業や機械装置等について、国及び県の他の補助金  
との併用はできません。  
※他の枠との同時申請はできません。

補助率

2/3以内

補助額

33万3千円～100万円

補助対象経費

機械装置等費、開発費、展示会等出展費、広報費、外注費

申請に関する新潟県HP

申請受付期間  
(第2回募集)

令和8年9月28日(月)～令和8年10月29日(木)

※商工団体へ申請書の提出後、事務局へのメール送信が必要です。

申請は事務局へのメールの到着順で受付し、予算額に達した場合は受付を締切ります。

申請書提出先

最寄りの商工会・商工会議所もしくは県(ビジネス変革応援補助金事務局)

#### ～こんな事業が対象です～

- 新たなDXの取組としてヨガ教室をオンラインで開催
- 新たなDXの取組としてECサイトを開設しオンライン販売を開始
- 製造現場において目視の品質検査から機械検査へ移行
- 新たに管理システムを導入し、予約・在庫管理業務を効率化
- 中東情勢への対策として原材料の縮減に向け、インクの在庫  
口スを削減する発注管理システムを導入

#### ～対象とならない事業～

生産プロセス・サービス提供方法の  
改善等を伴わない単なる設備、機器の  
購入・更新  
例：自動券売機や釣り銭機の導入、  
PC単独の購入、  
ソフトウェアのバージョンアップ  
など

※ 県ホームページに申請要領やQ&A、申請書記載例などを掲載していますので、そちらも併せて御確認ください。

お問い合わせ

【補助金全般について】

ビジネス変革応援補助金 事務局 0570-783736 (ナビダイヤル)

〒950-0082 新潟市中央区東万代町1-30 新潟第一生命ビルディング3階 株式会社JTB新潟支店内

【事業計画について】 最寄りの商工会・商工会議所

## 第2回募集

## 生産性向上枠

### 令和8年度ビジネス変革応援補助金

～米国関税措置・エネルギー・原材料価格高騰の影響を受けている県内中小企業等の  
ビジネス変革に向けた取組を応援します！～

米国関税措置・エネルギー・原材料価格の高騰など、産業構造や社会構造の変化に対応  
するために行う省人化・省力化に関する取組を支援します。

**概要** (補助事業の詳細について、必ず申請要領でご確認の上、申請をお願いします。)

|                   |                                                                                                                                                                                                                                                 |        |
|-------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------|
| 補助対象者             | ○ 県内中小企業であり、下記の売上減少要件に該当する事業者                                                                                                                                                                                                                   |        |
|                   | <table border="1"> <tr> <td>売上減少要件</td><td>エネルギー・原材料価格高騰による経済社会活動の変化により、2022年1月以降の任意の1か月の売上高、粗利益、付加価値額のいずれかが、2019年～2021年の同月と比較して5%（付加価値額の場合は10%）以上減少していること</td></tr> </table>                                                                   | 売上減少要件 |
| 売上減少要件            | エネルギー・原材料価格高騰による経済社会活動の変化により、2022年1月以降の任意の1か月の売上高、粗利益、付加価値額のいずれかが、2019年～2021年の同月と比較して5%（付加価値額の場合は10%）以上減少していること                                                                                                                                 |        |
| 補助対象事業            | ○ パートナーシップ構築宣言に登録していること                                                                                                                                                                                                                         |        |
|                   | <p>○ 製品・サービスの生産・提供プロセスにおいて人による作業に依存する業務を機械・システムで代替することなどにより、省人化・省力化を図る取組であること</p> <p>○ 商工会又は商工会議所による相談・助言等の支援を受けながら取り組む事業であること</p> <p>※補助対象経費の合計が50万円未満の取組は補助対象外です。<br/>※申請する事業と同一の事業や機械装置等について、国及び県の他の補助金との併用はできません。<br/>※他の枠との同時申請はできません。</p> |        |
| 補助率               | 1/2以内                                                                                                                                                                                                                                           |        |
| 補助額               | 25万円～100万円                                                                                                                                                                                                                                      |        |
| 補助対象経費            | 機械装置等費、開発費、広報費、外注費                                                                                                                                                                                                                              |        |
| 申請受付期間<br>(第2回募集) | <p>令和8年9月28日(月)～令和8年10月29日(木)</p> <p>※商工団体へ申請書の提出後、事務局へのメール送信が必要です。<br/>申請は事務局への<u>メールの到着順で受付</u>し、予算額に達した場合は受付を締切ります。</p>                                                                                                                      |        |
| 申請書提出先            | 最寄りの商工会・商工会議所もしくは県(ビジネス変革応援補助金事務局)                                                                                                                                                                                                              |        |



申請に関する新潟県HP

#### ～こんな事業が対象です～

- 石油由来塗料の使用量を減らす機器の導入  
→ 手作業による塗りムラや過剰塗布を防ぎ、手戻りを削減。浮いた人員を新規施工・顧客対応へシフト
- 工場内の複数の作業エリアに点在する生産機械の配置を見直し、より効率的な生産ラインを形成  
→ 作業エリアごとに配置していた現場監視員を減らすとともに、新商品の企画開発部門を増員
- 飲食店において自動券売機を導入  
→ 従業員による注文受付を廃止し、配膳等に専念させることで回転率を高め、売上増加を図る

#### ～対象とならない事業～

- ・既に機械・システムで処理している業務において、生産効率等の高い新たな機械・システムに入れ替えるもの
- ・省人化・省力化を図った結果として、余剰となった人員を解雇するもの  
※ 人手不足により事業活動に支障が生じていたり、新たな商品開発・サービス提供を行う余力がない事業者を支援するものであって、人員整理を目的とした取組は対象となりません。

※ 県ホームページに申請要領やQ&A、申請書記載例などを掲載していますので、そちらも併せて御確認ください。

お問い合わせ

【補助金全般について】

ビジネス変革応援補助金 事務局 0570-783736 (ナビダイヤル)

〒950-0082 新潟市中央区東万代町1-30 新潟第一生命ビルディング3階 株式会社JTB新潟支店内

【事業計画について】最寄りの商工会・商工会議所

## 第2回募集

## ビジネスモデル 再構築枠

### 令和8年度ビジネス変革応援補助金

～米国関税措置・エネルギー・原材料価格高騰の影響を受けている県内中小企業等の  
ビジネス変革に向けた取組を応援します！～

米国関税措置・エネルギー・原材料価格の高騰など、産業構造や社会構造の変化に対応するために行う事業再構築に向けた取組を支援します。

**概要** (補助事業の詳細について、必ず申請要領でご確認の上、申請をお願いします。)

|                         |                               |                                                                                                   |
|-------------------------|-------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 補助対象者                   | ○ 県内中小企業であり、下記の売上減少要件に該当する事業者 |                                                                                                   |
|                         | 売上減少要件                        | エネルギー・原材料価格高騰による経済社会活動の変化により、2022年1月以降の任意の1か月の売上高、粗利益、付加価値額のいずれかが、2019年～2021年の同月と比較して5%以上減少していること |
| ○ パートナリシップ構築宣言に登録していること |                               |                                                                                                   |

|        |                                                                                      |
|--------|--------------------------------------------------------------------------------------|
| 補助対象事業 | ○ 新たな商品・サービスの開発や新たな販売・提供方法への転換等の取組により、新市場進出、新分野展開、事業・業種転換、事業再編や国内回帰の事業再構築に資する取組であること |
|        | ○ 商工会又は商工会議所による相談・助言等の支援を受けながら取り組む事業であること                                            |
|        | ※補助対象経費の合計が50万円未満の取組は補助対象外です。                                                        |
|        | ※申請する事業と同一の事業や機械装置等について、国及び県の他の補助金との併用はできません。                                        |
|        | ※他の枠との同時申請はできません。                                                                    |

0333333333

|                   |                                                                                                         |
|-------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 補助率               | 2/3以内                                                                                                   |
| 補助額               | 33万3千円～100万円                                                                                            |
| 補助対象経費            | 機械装置等費、開発費、展示会等出展費、広報費、外注費                                                                              |
| 申請受付期間<br>(第2回募集) | 令和8年9月28日(月)～令和8年10月29日(木)<br>※商工団体へ申請書の提出後、事務局へのメール送信が必要です。<br>申請は事務局へのメールの到着順で受付し、予算額に達した場合は受付を締切ります。 |
| 申請書提出先            | 最寄りの商工会・商工会議所もしくは県(ビジネス変革応援補助金事務局)                                                                      |



申請に関する新潟県HP

#### ～こんな事業が対象です～

- マンションを営む事業者が、テレワークスペースに改装してオフィス機器を導入(新市場進出)
- 中東情勢の影響による建材・資材価格の高騰を受け、建築事務所が、木工製品の製造・販売に参入(新市場進出)
- 日本料理店が、焼肉店を新たに開業(事業転換)

#### ～対象とならない事業～

新たな商品・サービスの開発や新たな販売・提供方法への転換等を伴わない取組

例：企業内部の業務効率化を図るためのテレワーク導入 など

※県ホームページに申請要領やQ&A、申請書記載例などを掲載していますので、そちらも併せて御確認ください。

お問い合わせ

【補助金全般について】

ビジネス変革応援補助金 事務局 0570-783736 (ナビダイヤル)

〒950-0082 新潟市中央区東万代町1-30 新潟第一生命ビルディング3階 株式会社JTB新潟支店内

【事業計画について】最寄りの商工会・商工会議所

★柏崎商工会議所 電話 22-3161 mail soudan@kashiwazakicci.or.jp

## 第36回 工業人の集い

# 「水素で拓く 柏崎の 未来予想図♪」

全国的にも水素エネルギーへの理解と取り組みが進んできております。本講演では、水素エンジンの歴史をひも解くとともに、リケンNPRが柏崎で進めている水素関連の活動を紹介いたします。また、水素が柏崎の未来をどのように切り拓いていくのか、その可能性や将来像についてお話いただきます。



↑ 講師の福間氏が製作に携わった水素エンジン車



2026

10.30 金

18:00-19:15 (無料)

### 会場

柏崎市産業文化会館  
1F 文化ホール

### 住所

〒945-0055  
柏崎市駅前2-2-45

### 申し込み



(申込締切)10月20日(火)

※上のQRコードからお申込みをお願いします。  
※FAXでのお申込みをご希望の方は裏面からお申込みください。

### 講師

リケンNPR(株)  
水素・新エネ事業推進室  
工学博士  
福間 隆雄 氏  
室長  
藤田 正顕 氏

### 交流懇親会

時間/19:30~20:45 会場/3F 大ホール 参加費/6,000円

## 「第36回 工業人の集い」 実行委員会

実行委員長 柏崎商工会議所機械金属工業部会 品田孝行  
副実行委員長 同副部会長 村山勇時 西山孝行 山田勝久 長澤智信 伊井雅博  
実行委員 日本フローサーブ(株)柏崎工場長 片桐正大 日本ドレッサー(株)刈羽副事業所長 後藤晃二  
リケンNPR(株)新潟事業所長 佐藤直樹 柏崎機械金属団地(協)理事長 品田孝行  
柏崎田尻工業団地(協)理事長 西川正男 柏崎臨海工業(協)理事長 植木英雄  
日本フローサーブ協力会会長 村山勇時 日本ドレッサー協力会会長 酒井伸浩  
リケン協力会会長 品田孝行 ハグルマクラブ会長 元井豊 柏崎工友会代表幹事 阿部房雄  
柏崎工親会会長 水上雅規 柏崎青年工業クラブ会長 阿部真也  
柏崎市ものづくり振興課 若月裕

主催: 柏崎商工会議所 機械金属工業部会・柏崎技術開発振興協会 お問い合わせ: TEL 0257-22-3161  
事務局: 柏崎商工会議所 中小企業相談所 担当: 山田、田邊 : FAX 0257-22-3570

FAXでのお申込みをご希望の方は、下記内容をご記入し、お申込みください。

柏崎商工会議所 中小企業相談所 行き

「第36回 工業人の集い」 参加連絡【申込締切:10月20日(火)】

|                 |  |                 |  |
|-----------------|--|-----------------|--|
| 事業所名            |  |                 |  |
| 連絡担当者様<br>お 役 職 |  | 連絡担当者様<br>お 名 前 |  |
| T E L           |  | F A X           |  |

< 来 場 参 加 者 名 簿 >

|   | お 役 職 | お 名 前 | 講 演 会 | 懇 親 会 |
|---|-------|-------|-------|-------|
| 1 |       |       |       |       |
| 2 |       |       |       |       |
| 3 |       |       |       |       |
| 4 |       |       |       |       |
| 5 |       |       |       |       |

概ね30歳以下、入社3年以内程度の若手社員向け



## 新入社員フォローセミナー

# 基本の再確認と、仲間づくり

募集中!

近年、新卒者の約3割が3年以内に離職しており、若手社員の定着が大きな課題となっています。  
その原因の一つが「不安や困っていることを、相談できる人がいない」こと。  
同期や歳の近い同僚が少ない中小企業だからこそ、社外を含めた『横のつながり』が心の支えになります。  
同世代の仲間と語り合う時間は、不安を解消し、働く意欲を高めます。  
社会人スキルの向上はもちろん、ネットワーク・仲間づくりの機会として、ぜひご活用ください。

# 11月11日(水)

13:30~16:30

会場 柏崎商工会議所 5階・大研修室

講師 新潟工科大学 特任教授  
橋本 康正 氏

受講料 当所会員事業所 2,000円 / 人  
非会員事業所 5,000円 / 人  
当日受付にて頂戴します。

### カリキュラム

グループワークもあり!

- ✓ 入社からの職場での行動を振り返る
- ✓ 今までの自分を客観的に振り返る
- ✓ 振り返った内容をディスカッションする
- ✓ Try&Learnサイクル
- ✓ 職業別コミュニケーション

### 【受講の成果を確認!】

受講後には、「振り返りシート」を作成し、  
会社に提出をするよう促します。  
何を、どう学んだのか、確認ができるようにします。



申込 下記に必要事項を記入のうえ、10月30日までにFAX等でお申込みください。

会員優先・先着30名

※隣接するモーリエ駐車場は工事のため、駐車可能台数に制限があります。ご注意ください。

FAX返信用 22-3570

新入社員フォローセミナー 申込書

|                   |    |    |  |
|-------------------|----|----|--|
| 事業所名              |    |    |  |
| 連絡先<br>メールアドレス    |    |    |  |
| (ふりがな)<br>① 受講者氏名 | 入社 | 年目 |  |
| (ふりがな)<br>② 受講者氏名 | 入社 | 年目 |  |

複数名の参加者がいる場合は、余白に記入いただくか、お手数ですが用紙をコピーしてご利用ください。

受講料 ( ) 円

【主催】 柏崎商工会議所 中小企業相談所 担当; 阿部、徳永

TEL 0257-22-3161 FAX 0257-22-3570 メール soudan@kashiwazakicci.or.jp

# 半日でわかる経理の実務とポイント

主催 柏崎商工会議所  
共催 柏崎青色申告会

新人・  
新任担当者  
の方

もう一度  
基礎を  
学びたい方

基本編

## 経理 セミナー

定員30名 先着順

営業担当で  
数字に強くなりたい方

後継者  
の方

日時

**11/18** (水) 13:30~16:30 (受付13:15~)

場所

柏崎市産業文化会館 第2会議室

講師

「若手OLがいきなり会社の経理をまかされる」著者・人気講師  
経営コンサルタント

林 忠史 (はやしただし) 氏

受講料

1,000円 / 人 当日受付にて頂戴します。

### 主な内容

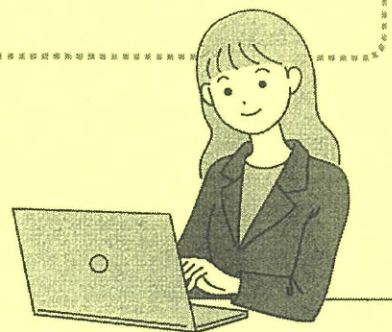
- ・ 経理の役割と仕事について
- ・ 経理業務のサイクルとルール
- ・ 原始記録の整理および保管方法
- ・ 具備すべき帳簿について
- ・ 簿記の仕組み
- ・ 仕訳について
- ・ 日々の経理のポイント

※下記に必要事項を記入のうえ、  
11/6までにFAX等でお申込みください。

(お問合せ) 柏崎商工会議所 中小企業相談所 担当: 阿部、徳永

TEL 0257-22-3161 FAX 0257-22-3570

メール soudan@kashiwazakicci.or.jp



FAX 22-3570

経理セミナー 受講申込書

年 月 日

|      |  |       |  |
|------|--|-------|--|
| 事業所名 |  |       |  |
| TEL  |  | ①受講者名 |  |
| FAX  |  | ②受講者名 |  |

柏崎を元気に!!

入場  
無料  
定員80名

# これからの 地方企業の在り方

新潟出身のフリーキャスター・伊藤聡子氏が語る、これからの地方企業と柏崎の未来!

変革の時代を迎えている今、地方企業にはどのような発想とアクションが求められているのでしょうか?本講演では、テレビ番組等での豊富な取材経験や事業創造大学院大学での知見をもとに、伊藤聡子氏が全国の先進事例や地域活性化のヒントを分かりやすく紐解きます。



日にち 令和 8年11月16日 月  
18:30~20:00(18:00~受付開始)

会場 かしわざき市民活動センターまちら

自社の事業を通じて  
柏崎を元気にしたい

持続可能な  
地域ビジネスのヒントを得たい

次世代を担う経営者・ビジネスパーソンの皆様はもちろん、地元・柏崎の未来に関心のあるすべての方へ。これからの時代を切り拓くアイデアと情熱を持ち帰れる貴重な機会です。ぜひご参加ください!

講師

キャスター  
開志創造大学大学院 客員教授

伊藤 聡子氏

1967年生まれ。新潟県糸魚川市出身。キャスター、コメンテーターとして多くの情報・報道番組に出演。2002年、NYフォーダム大学に留学。帰国後、JICAを通じて国際貢献の現場を視察し、バングラデシュ、インド、インドネシア、ベトナムなどで、ビジネスによる社会課題解決の取り組みを取材。日本の地域においても、東京との格差や地域課題の解決にはビジネスの視点が不可欠と考え、事業創造大学院大学(現・開志創造大学大学院)にてMBA取得。2010年より同大学客員教授。数多くの企業や経営者を取材し続けており、地方創生や企業経営などをテーマに幅広く活動。地方創生、エネルギー、地球温暖化対策などに関する国の委員会にも参画し、企業の社外役員も務める。

MAP



まちらから駐車場が満車の場合は、みなとまち海浜公園をご利用下さい。

主催・連絡先

柏崎商工会議所青年部 経営フォーラム21  
柏崎市東本町1-2-16 tel.0257-22-3161 fax.0257-22-3570

受講申し込み方法 / 二次元コードを読み取り、Google フォームよりお申込みください。



# とやま TOYAMA BUSINESS DRAFT

# ビジネス ドラフト

【第21回】

北陸三県縦断ビジネスチャンス  
創出プロジェクト

2025年度  
エントリー  
企業数

# 344社

**新規取引先・  
事業パートナーとの  
出会いのチャンス!**

北陸新幹線沿線や関西エリアの  
元気企業と商談チャンスを見逃すな!!

メリット

新たな販路開拓

商品サービスPR

ブランディング



**オンライン商談でビジネスマッチング!!**

**参加  
無料**

**オンライン  
商談**

2027年

1月**6**日(水) ~ 2月**5**日(金)

**エントリー  
企業募集!!**

**エントリーはホームページから!**

〈エントリー開始日〉2026年**10月1日** **木** お早めに  
エントリーください。



【主催】富山県商工会議所連合会  
富山・高岡・氷見・射水・魚津・砺波・滑川・黒部商工会議所  
【主管】富山商工会議所  
【共催】富山県商工会連合会、富山県内各商工会、石川県内商工会議所・商工会、  
福井県内商工会議所・商工会  
【後援】富山県

【特別参加】〈商工会議所〉上越・長岡・柏崎・小千谷・糸魚川・十日町・新井・上田・長野・  
佐久・飯山・高崎・大津・京都・大阪・神戸・神岡・名古屋・高山など  
〈商工会〉能生・青海町(以上、糸魚川市)・大浦安・柿崎・くびきの・  
上越南(以上、上越市)・軽井沢町など

お申込み・  
お問合せは



〈事務局〉富山商工会議所 中小企業支援部 TEL.076-423-1171 FAX.076-423-1174

**URL** <https://toyama.ccis-toyama.or.jp>

**Mail** [toyama-bd@ccis-toyama.or.jp](mailto:toyama-bd@ccis-toyama.or.jp)

とやまビジネスドラフト



STEP  
1

▶ エントリー受付

2026年10月1日(木)～11月30日(月)

とやまビジネスドラフトのホームページよりエントリーをお願いします。

とやまビジネスドラフト で 検索

2026年11月30日(月)  
エントリー締切

ご参加お待ちしております!

- ◎自社の製品、サービス売りしたい(取り扱って欲しい)
- ◎他社の製品、サービスを買いたい(取り扱いたい)
- ◎他社と共同で新商品を開発したい、タイアップしたい など

STEP  
2

▶ 企業リストの公開・  
オンライン商談申込の受付

2026年12月7日(月)～12月25日(金)

エントリーのあった企業のリスト(自社を除く)をWebサイト上で公開。

※エントリー企業のみがWebサイトを閲覧できます。

リストから商談希望企業を選びます。(1社あたり最大20社まで)

商談申込の際に商談内容を記載しメッセージを送信します。

※申し込みは1社につき1回のみ送信

貴事業所への商談希望の受け入れ可否を決めてください。

2026年12月7日(月)  
エントリーリスト公開

STEP  
3

▶ マッチング結果の公開・  
オンライン商談

2027年1月6日(水)～2月5日(金)

マッチングした企業のみWebサイト上で開示します。

※マッチングした企業のみWebサイト上で閲覧できます。

オンライン商談でマッチングした場合は、当事者間で連絡を取り合い、

商談日時・方法を決めてください。

2027年1月6日(水)  
マッチング結果の公開

参加する  
メリット

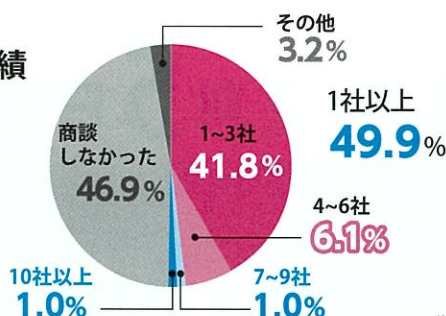
- ◎効率良く、効果的な営業活動ができる
- ◎新商品を開発・販売するパートナーが見つけられる
- ◎事業提携できるパートナーを探せる
- ◎幅広い業種の情報が一度に収集できる など



〈とやまビジネスドラフト参加企業の商談数〉

昨年度の実績

エントリー  
344社



参加者の声



事前にお互いの思惑を見ることができ、まさにマッチングだと感じました。

(兵庫県・50代)

とても良い商談ができましたので次回も参加したいと思います。

(石川県・40代)



※「とやまビジネスドラフト参加企業アンケート」調査結果(回答数196)より(2026年3月実施)

《おことわり》

- ホームページから入力いただいた情報はエントリー企業のみを開示するほか、北陸三県縦断ビジネスチャンス創出プロジェクトの運営に利用し、他の目的に利用することはありません。
- 個別の商談内容および本商談会をきっかけに発生した当事者の紛争に、主催者は一切関知いたしませんので予めご了承ください。

※詳細についてはホームページをご覧ください。

お申込み・  
お問合せは



〈事務局〉富山商工会議所 中小企業支援部

TEL.076-423-1171 FAX.076-423-1174

URL <https://toyama.ccis-toyama.or.jp>

Mail [toyama-bd@ccis-toyama.or.jp](mailto:toyama-bd@ccis-toyama.or.jp)

とやまビジネスドラフト



会員事業所の皆さまへ

## ～マネーセミナーのご案内～ 今から始めるリタイアメントプランニング ～人生100年時代の選択～

参加費無料

開催日時

令和8年10月20日(火) 15:00～16:00

主催

アクサ生命保険株式会社 柏崎営業所

住所：柏崎市東本町1-2-16 モーリエ2 5F  
TEL:0257-21-0644

共催

柏崎商工会議所

住所：柏崎市東本町1-2-16 モーリエ2 4F TEL:0257-22-3161

講師

石井 信貴 2級ファイナンシャルプランニング技能士

所属：アクサ生命保険株式会社 新潟支社 柏崎営業所

人生100年時代を迎えている現在。

夢のあるセカンドライフを歩んでいくためにも、「資産形成」が重要になってきています。

当セミナーでは人生100年時代に「資産形成」がなぜ必要なのか？どのように準備すればよいのか？わかりやすく解説いたします。

会員事業所の皆様に「夢」を実現するためのお手伝いをさせていただきます。

ぜひ、「マネーリテラシー」向上にお役立てください。

### 開催場所

場所名 モーリエ2 4階 特別会議室

住所 柏崎市東本町1-2-16 モーリエ2 4階

※当セミナーは無料で視聴いただけます。

※利用に伴う通信費等については、利用者の負担となります。あらかじめご了承ください。

※お客様から頂戴した個人情報は、(本セミナーの運営のほか)次の目的以外では利用いたしません。

①アクサ生命保険(株)業務に関する情報提供・運営管理・商品・サービスの充実②関連会社・提携会社を含む各種商品・サービスのご案内・提供・ご契約の維持管理

③保険契約のお引き受け・ご継続・維持管理、保険金・給付金のお支払④その他保険に関連・付随する業務

※アクサ生命保険(株)より電子メールでの各種ご案内を差し上げる場合があります。

アクサ生命保険(株)の個人情報の取扱いについては「個人情報の取扱いについて」プライバシーポリシー <https://www.axa.co.jp/other/personal> をご覧ください。

申込日：令和 年 月 日

※メール又はFAXにてお申込みをお願いします。

セミナー参加申込書

|              |                                                                                             |                     |                 |
|--------------|---------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------|-----------------|
| お申込み用メールアドレス | nobutaka.ishii@axa.co.jp<br>※メールでお申し込みの場合は<br>メール件名：「マネーセミナー参加申込」<br>本文に①氏名②メールアドレスを記載ください。 | 返信用FAX番号            | No.0257-22-4198 |
| 氏名           |                                                                                             | お客様メールアドレスもしくはお電話番号 |                 |

# 商工会議所 保険制度のご案内

団体割引  
適用



事業活動を取り巻く様々なリスクから  
中小企業の皆様をお守りします！



日本商工会議所  
各地商工会議所

商工会議所にご入会いただくと、本保険制度にご加入いただけます。  
ぜひ、ご入会・ご加入をご検討ください。

# 日常に潜む「もしも」に備

## 個人の心配



病気やケガをしたときの  
入院・通院費用や  
万が一の際の家族の生活費  
が心配だ…

 生命共済



病気やケガをしたときの  
入院・療養中における所得減  
が心配だ…

 休業補償プラン

## 企業の心配

## 自然災害



台風により天井やガラス等が  
損傷し、施設内の機材も損傷  
した。営業ができず、  
売上が減ってしまった…

 ビジネス総合保険制度



大雪により倉庫の天井が破損  
した。天井の修理費用  
および倉庫内の設備の  
修理費用が発生してしまった…

 ビジネス総合保険制度



仕入先が水災被害を受けたため  
納品を受けられず、  
自社も一部営業停止を余儀なく  
され、売上が減ってしまった…

 ビジネス総合保険制度

## 企業の心配

## サイバー・情報漏えい



サイバー攻撃を受けた際の  
ネットワーク機器の故障  
に起因する営業停止による利益損害  
や、復旧作業費用の発生が心配だ…

 ビジネス総合保険制度  
サイバー保険制度

商工会議所の保険制度は、商工会議所会員の経営リスクの担保(リスクの移転)および同会員の従業員等の福利厚生の実を目的としており、全国商工会議所のスケールメリットにより、各種割引を利用いただける団体保険制度です。

例えば…

業 務  
災害補償  
プラン

最 大 約  
(\*)

58  
% 割引

※日本商工会議所が契約者となって損害保険会社と契約し、各地商工会議所の協力のもと運営していることから  
商工会議所会員のみ、商工会議所保険制度(団体割引適用)にご加入いただけます。

※割引率根拠については、各保険会社のパンフレットをご参照ください。

(\*)1 [1 - 30%(団体割引)] × [1 - 30%(過去の損害率による割引)] × [1 - 10%(包括契約割引)] ×  
[1 - 5%(健康経営割引)] ÷ 0.42 → 最大約 58%割引

# えた充実のラインナップ

企業の  
心配

## 損害賠償



宅配弁当等で  
**食中毒\***が発生  
したらどうしよう…  
\*(ノロウイルス、O-157等)



ビジネス総合保険制度



建物で火災が発生し、  
**非常口の管理不備**  
でお客さまに  
死傷者が出てしまった…



ビジネス総合保険制度



リース中の機械を壊して  
しまった…



ビジネス総合保険制度



テレワーク中の  
**個人情報流出やハッキング**  
が心配だ…



ビジネス総合保険制度  
サイバー保険制度



従業員から過労、ハラスメント行為、  
**不当解雇等の訴え**  
を起こされてしまったら  
どうしよう…



業務災害補償プラン



宅配事故(労働災害)による、  
**ケガをした従業員への補償**  
に対応できるか心配だ…



業務災害補償プラン

企業の  
心配

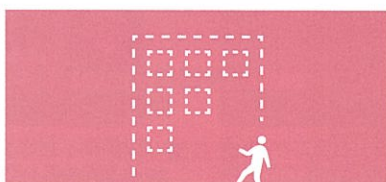
## 海外



海外で自社製品が原因の  
**人身事故・物損事故**  
が起きてしまった…



中小企業海外PL保険制度



海外での取引先が破産  
して貸倒損害になってしまった…



輸出取引信用保険制度



輸出先の国で知的財産権を侵害  
していると訴えられてしまった…



海外知財訴訟費用保険制度

最大  
約 **33%**  
割引<sup>(注)</sup>

# ビジネス総合保険制度

## 保険の概要

賠償責任(生産物、リコール、情報漏えい、サイバー、施設、事業活動遂行等)リスクの補償、事業休業の補償、財産・工事に関する補償を一本化して加入できます。「補償内容の重複や漏れがないか心配」「どの保険に入ったらいいかわからない」「保険ごとの契約手続きが面倒」等の保険に関する不安や疑問を解決することができます。

〈主な補償内容・補償対象〉

|             |                                     |
|-------------|-------------------------------------|
| 賠償責任<br>の補償 | 生産物、リコール、情報漏えい、サイバー、施設、事業活動遂行、管理下財物 |
| 事業休業<br>の補償 | 火災、落雷、爆発、食中毒、風災、水災、雪災等              |
| 財産<br>の補償   | 建物、屋外設備・装置、設備・什器等、商品・製品等            |
| 工事<br>の補償   | 建設工事、組立工事、土木工事                      |

## ここがおすすめ

### ◆被災時の復旧・運転資金確保(リスクファイナンス)対策に

### ◆賠償責任(生産物、リコール、情報漏えい、サイバー、施設・事業活動遂行等)リスクを総合的に補償

※生産物賠償責任(PL)リスクのみ補償するプラン(ビジネス総合保険制度内)の新規加入は、あいおいニッセイ同和損害保険株式会社、大同火災海上保険株式会社で受け付けています。

### ◆災害(火災、風災、水災、雪災等)による事業休業も補償(※)

※東京海上日動にて、引受可能地域において、地震(ご加入時に特定した敷地内が所在する都道府県の震度観測点において震度6強以上が観測される場合に限り)による完全休業の損失に対して、地震休業補償特約で補償できます。また、東京海上日動にて、引受可能地域において、地震、噴火(地震、噴火による津波、洪水その他の水災)による財物(建物、設備・什器、商品・製品等)の損害に対して、地震危険補償特約で補償できます。損保ジャパンにて、引受可能地域において、地震、噴火(地震、噴火による津波、洪水その他の水災)による財物(設備・什器、商品・製品等)の損害に対して、物損害担保条項・地震危険補償特約で補償できます。引受可否や補償対象については、代理店または保険各社までお問い合わせください。

## 事故例

### ●賠償責任の補償



#### 飲食業

製造・販売した弁当を食べた人が、下痢・腹痛等の症状を訴えて入院。検査の結果、弁当からO-157が検出された。

損害額：約**4,500**万円

※補償の内容、対象業種は引受保険会社によって異なります。  
※事故例は過去に実際に発生した例ではありません。

### ●事業休業の補償



#### 飲食業

台風により店舗が浸水し、営業休止。店舗復旧まで105日間を要し、その間の売上がゼロになった。

損害額：約**1,350**万円

### ●財産の補償



#### 小売業

客がアクセルとブレーキを踏み間違え、店舗に車両が突入。自動ドア・保冷ケース等が破損した。

損害額：約**596**万円

### ●工事の補償



#### 工事業

基礎工事に伴う杭打ち作業中、試掘調査不十分により地中埋設通信ケーブル、送油管を損傷した。

損害額：約**1**億円

## 付帯サービス例<sup>(引受保険会社名は五十音順)</sup>

### ■早期災害復旧支援サービス

〔損保ジャパン〕

- 火災、水災等で罹災した建物、機械・電気設備等に対して、損害拡大防止のための安定化処置、精密洗浄による汚染除去等の復旧支援を受けることができます。

### ■インバウンドビジネス支援サービス

〔東京海上日動〕

- 事故やトラブル時に利用できる多言語電話通訳サービスやインバウンドに関するコンサルティングサービス等を受けることができます。

### ■海外展開支援サービス

〔東京海上日動〕

- 海外取引に必要な知識を学べる「貿易実務オンライン講座」や海外取引の足がかりとなる情報を調査してもらえる「海外ミニ調査サービス」等のサービスを受けることができます。

### ■気象情報アラートサービス

〔あいおいニッセイ同和損保、三井住友海上〕

- 風災、水災等の自然災害への事前対策に有効な気象情報を配信します。気象情報サイトやニュースを確認することなく、事業に影響を与える可能性のある気象状況の変化を把握することができます。

※サービスの内容は変更・中止となる場合があります。  
※サービスの詳細は、各保険会社のパンフレットをご参照ください。  
(注)割引率は、引受保険会社・商品により異なります。割引率根拠については、各保険会社のパンフレットをご参照ください。

事業活動リスクに対する補償のモレ・ダブルを解消し、一本化して加入したい…



# 業務災害補償プラン

最大  
約**58%**  
割引<sup>(注)</sup>

## 保険の概要

労災事故が発生した際の従業員に対する補償および労災事故の発生が企業の責任と法律上判断された(例えば、安全配慮義務違反を問われた等)場合に発生する企業の損害賠償責任(賠償金の支払い等の事業者負担の費用)を補償します。

## ここがおすすめ

- ◆「従業員の身体障害」と「企業の賠償リスク」にダブルで備えることが可能
- ◆職場において深刻化する熱中症リスクへの備えに
- ◆中高年従業員で増加しているケガの補償・福利厚生の充実に
- ◆パート・アルバイト、派遣労働者のほか、下請負人も無記名式で包括補償  
※一定の条件があります。
- ◆建設業の場合、経営事項審査制度の加点対象
- ◆役員個人の賠償責任も補償
- ◆政府労災保険の給付決定を待たずに企業に保険金

※政府労災保険への加入が必要です。精神疾患、脳・心疾患等の疾病や自死は政府労災で認定されれば補償可能。

## 事故例



### 飲食業

過重労働が原因で、脳に重篤な障害を負い、寝たきりになった。

判決容認額：1億**9,400**万円



### 医療業

研修医が過労により急性心筋梗塞を発症し死亡。

判決容認額：1億**3,500**万円



### 建設業

現場監督が長時間労働によりうつ病を発症し自殺。

判決容認額：9,905万円



### サービス業

元従業員より、「上司だった従業員から繰り返しハラスメントを受け、心的外傷後ストレス障害(PTSD)を発症し、退職を余儀なくされた」と訴えられた。

損害賠償請求額：2,000万円

## 付帯サービス例 (引受保険会社名は五十音順)

### ■メンタルヘルスに関する相談サービス

- [あいおいニッセイ同和損保、損保ジャパン、東京海上日動、三井住友海上]
- 臨床心理士等のカウンセラーにメンタルヘルスについて電話相談できます。

### ■法律・税務・労務に関する相談サービス

- [あいおいニッセイ同和損保、損保ジャパン、東京海上日動、三井住友海上]
- 弁護士、税理士、社会保険労務士等の専門家に法律・税務・労務について電話相談できます。

### ■ストレスチェックサービス

- [あいおいニッセイ同和損保、損保ジャパン、東京海上日動、三井住友海上]
- WEBによるストレスチェックが実施できます。
  - ※労働安全衛生法の改正に伴い、従業員50名以上の事業場は、従業員に対するストレスチェックを実施することが義務化されました(従業員50名未満の事業場は当面努力義務)。

※補償の内容、対象業種は引受保険会社によって異なります。  
※事故例は過去に実際に発生した例ではありません。  
※サービスの内容は変更・中止となる場合があります。  
※サービスの詳細は、各保険会社のパンフレットをご参照ください。  
(注)割引率は、引受保険会社・商品により異なります。割引率根拠については、各保険会社のパンフレットをご参照ください。

従業員の労災で法律上の損害賠償請求をされた…



# 休業補償プラン

最大  
約 **55%**  
割引<sup>(注)</sup>

## 保険の概要

経営者本人とその従業員が、病気やケガで働けなくなった場合に、収入の減少部分を補う(生活水準を落とすことなく、安心して療養に専念できるように設計した)ものです。本プランは、従業員の福利厚生の実現はもちろん、経営者本人の万一の備えにも利用できる内容となっており、公的な社会保障制度(政府労災保険の休業補償給付等)というセーフティネットのない自営業者も加入できます。

## ここがおすすめ

- ◆ 就業外での病気・ケガまで補償  
(国内外問わず、24時間365日補償)
- ◆ 経営者本人と従業員のほか、自営業者も加入可能
- ◆ 天災(地震・噴火・津波等)によるケガも補償
- ◆ 入院のみならず、医師の治療を受けて自宅療養している就業不能の場合も補償

## 事故例



### 病気

胃かいようで手術を受け、入院と自宅療養の期間、会社を休んだ。  
(免責期間7日経過後の2カ月と15日間、全く働けなかった。)

保険金額(月額) **20万円**の場合

2カ月22日 - 免責期間7日間 = 2カ月15日  
**20万円** × (2カ月 + 15日 / 30日) = **50万円**

※1カ月に満たない期間は1カ月を30日として日割り計算しています。※補償の内容、対象業種は引受保険会社によって異なります。※事故例は過去に実際に発生した例ではありません。  
(注)割引率は、引受保険会社・商品により異なります。割引率根拠については、各保険会社のパンフレットをご参照ください。

病気・ケガによる休業時に生活水準を落とさずに療養に専念したい…



# サイバー保険制度

最大  
約 **68%**  
割引<sup>(注)</sup>

## 保険の概要

外部からのサイバー攻撃(不正アクセスやウイルス感染等)や情報漏えいまたは情報漏えいのおそれが生じた場合に、事業者が負う法律上の賠償責任・争訟費用の補償や、事故発生時の各種対応費用(事故調査から再発防止策策定までの費用等)を補償します。サイバー攻撃等によるシステム停止によって営業が休止・阻害されて生じた喪失利益や営業継続費用も補償可能です。

## ここがおすすめ

- ◆ 不正アクセス等が発生した場合の事故原因調査・データ復旧など各種対応費用を手厚く補償
- ◆ 商工会議所のスケールメリットと加入者ごとのセキュリティ状況を反映した保険料水準
- ◆ IT業務を行う事業者向けのオプションとして、「IT業務担保特約」もご用意
- ◆ 「標的型メール訓練サービス」やサイバー攻撃時に早期回復を支援するセキュリティソフト等をご提供可能

※補償の内容、対象業種は引受保険会社によって異なります。

## 事故例



### 建設業

得意先からメールが届き、添付ファイルを開封したところ、従業員のパソコンがウイルスに感染した。情報漏えいの発生は無かったものの、原因調査に高額な費用がかかった。

感染したPCのフォレンジック調査費用：約 **200万円**  
支払保険金：約 **200万円**



### 小売業

パッケージを活用して運営していたECサイトに外部からの不正アクセスを受け、約1,000件の顧客クレジットカード情報が流出した。

合計支払保険金：約 **3,500万円**

#### <賠償責任>

個人情報漏えいについての賠償金： **1,000万円**

#### <各種対応費用>

個人情報漏えいについての見舞金： **1,000万円**  
調査費用： **800万円**  
ネットワーク復旧費用： **200万円**

※事故例は過去に実際に発生した例ではありません。  
(注)割引率は、引受保険会社・商品により異なります。割引率根拠については、各保険会社のパンフレットをご参照ください。

サイバーセキュリティ事故により経済的損害を被った…



## 中小企業海外PL保険制度

海外で自社製品が原因の  
人身事故・物損事故が起きた…

### 保険の概要

製造・販売製品に起因して第三者に対する身体障害事故または財物損壊事故が日本国外において発生した場合に、被保険者が法律上の賠償責任を負担することによって被る損害を保険金としてお支払いします。引受保険会社は弁護士の選定や訴訟対応、示談代行等のサポートも行います。

### ここがおすすめ

- ◆日本を除く、全世界が保険適用地域
  - ◆損害賠償金のほか、争訟費用も補償
  - ◆訴訟トラブルに巻き込まれた際、保険会社が代わって解決までの対応をサポート
  - ◆取引先から間接的に輸出された製品、外国人旅行者等によって日本国外に持ち出された製品に起因する事故も補償
  - ◆生産物回収費用(リコール費用)も補償
- ※本特約利用時の示談交渉サービスはありません。  
※補償の内容、対象業種は引受保険会社によって異なります。

## 海外取引先の債権回収不能リスクに備えるなら



海外での取引先が破産して  
貸倒損害になった…

## 輸出取引信用保険制度

### 保険の概要

海外取引先の破産等の法的整理事由の発生または取引先国の為替取引制限、戦争、天災(カントリーリスク、非常危険)の発生等により、取引に基づく売掛金等の営業上の債権が回収できない場合に被る損害の一定部分について保険金をお支払いします。

### ここがおすすめ

- ◆取引先を引受保険会社や同社提携会社が保有する情報に基づき審査するため、与信管理業務の効率化、強化が可能
  - ◆貸倒損失への補償が、保険金の支払いにより行われるため、キャッシュフローへの影響を軽減
  - ◆貸倒損失を一定の保険料負担により保険に転嫁することで、費用を平準化することが可能
  - ◆売掛債権の保全となり、金融機関等に対する信用力が向上
- ※補償の内容、対象業種は引受保険会社によって異なります。

## 海外での知財訴訟リスクに備えるなら



輸出先の国で知的財産権を  
侵害していると訴えられた…

## 海外知財訴訟費用保険制度

### 保険の概要

貴社または貴社の現地法人等の製品やサービスの提供等によって、海外において(日本、北朝鮮を除く)、第三者の知的財産権を侵害したことまたは侵害するおそれがあることを理由として保険期間中に貴社または貴社の現地法人等がその権利者から損害賠償請求等の訴訟の提起等を受けた場合に、それ以降に保険会社の事前承認を得て貴社が負担した必要かつ有益な費用について保険金をお支払いします。

### ここがおすすめ

- ◆高額になりがちな海外での係争費用が補償され、海外知財訴訟への円滑な対応が可能
- ◆国が保険料の半額(2年目以降の継続の場合は1/3)を負担(中小企業基本法で定められている中小企業の要件を満たした場合)

※本保険制度の団体割引適用はありません。

※国の予算成立が前提であり、補助の内容等が変更となる場合があります。

## 各地商工会議所では、損害保険制度のほかに以下のような共済制度も取り扱っています



### 生命共済制度

#### 制度の概要

業務上・業務外を問わず、役員および従業員の「もしも」や「まさか」に備えることができる保険です。役員・従業員の福利厚生制度としてご活用いただけます。

#### ここがおすすめ

- ◆病氣・災害による死亡、事故による入院を業務上・業務外問わず24時間保障
  - ◆医師による診査は不要(告知のみで申込み可能)
  - ◆1年ごとに収支計算を行い、剰余金が生じた場合には配当金としてお返し
  - ◆商工会議所独自の給付制度(見舞金・祝金等)を付加
- ※一部の商工会議所では本制度を設けていない場合があります。本制度の有無は最寄りの商工会議所にご確認ください。



### 特定退職金共済制度

#### 制度の概要

従業員に将来支払う退職金を、毎月定額の掛金を支払い、計画的に積み立てることで、中小企業でも安定した退職金制度が確立できます。

#### ここがおすすめ

- ◆掛金は、従業員1人につき月額1,000円(1口)から30,000円(30口)まで1,000円刻みで設定可能
  - ◆退職給付金・遺族給付金・退職年金のいずれかを従業員ご本人(またはご遺族)に直接給付
  - ◆国の制度(中小企業退職金共済制度)との重複加入も可能
  - ◆事業主が負担する掛金は全額損金または必要経費に計上可能
- ※記載の税務の取扱は、2026年4月現在の税制に基づくもので、将来において保証するものではありません。  
※一部の商工会議所では本制度を設けていない場合があります。本制度の有無は最寄りの商工会議所にご確認ください。

## 商工会議所とは

商工会議所は、その地区内における商工業の総合的な発展を図り、兼ねて社会一般の福祉増進に資することを目的に民間の発意で生まれた地域総合経済団体です。  
全国に516の商工会議所があり約124万会員を有しています。



<https://www.jcci.or.jp/ccisearch/>  
(上記URLより、各地商工会議所の検索ができます)

### 商工会議所の三大ミッション

#### 1 政策提言

- 会員企業の声を集め、政治や行政に対して政策提言を行います。

#### 2 中小企業の活力強化

- 資金調達、販路開拓、人材育成など会員企業の経営課題を解決し、成長を全力で後押しします。

#### 3 地方創生

- 中心市街地の活性化、観光振興など地域の力を再生させる取り組みを推進します。

### 商工会議所の入会メリット

- ◆ 会員同士の交流でネットワークが広がる
- ◆ 融資や補助金、DXなどの経営に役立つ最新情報が収集できる
- ◆ 会報誌への広告などでビジネスチャンスが広がる
- ◆ 弁護士、社労士、税理士など様々な専門家に経営相談ができる
- ◆ 研修・セミナーを通じた社内人材の育成ができる
- ◆ 従業員の福利厚生を充実できる
- ◆ スケールメリットを活かした保険・共済に加入できる

※商工会議所によっては一部の会員サービスについて取り扱っていない場合があります。また、商工会議所会員会費は商工会議所によって異なります。会員サービスの詳細や会員会費については最寄りの商工会議所にお問い合わせください。

このご案内は各保険の概要についてご紹介したものです。取扱商品、各保険の名称、補償内容、特約、付帯サービス等は引受保険会社によって異なります。ご加入にあたっては必ず各保険会社のパンフレットまたは重要事項説明書をご覧ください。詳細は契約者である団体の代表者の方にお渡ししている保険約款によりますが、ご不明の点がありましたら代理店にお問い合わせください。

### お問い合わせ



<https://www.ishigakiservice.jp/>

(上記URLより、パンフレット・重要事項説明書のダウンロード・各引受保険会社の確認ができます)

| 引受保険会社(五十音順)           | <br>ビジネス総合保険制度 | <br>業務災害補償プラン | <br>休業補償プラン | <br>サイバー保険制度 |
|------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------|
| あいおいニッセイ同和損害保険株式会社     | 企業包括特別約款、<br>企業総合賠償特約セット<br>賠償責任保険                                                              | 業務災害補償保険                                                                                       | 所得補償保険団体契約<br>(天災危険補償特約<br>(所得補償保険用)セット)<br>団体長期障害所得補償保険                                       | サイバーセキュリティ<br>特約セット包括<br>職業賠償責任保険                                                               |
| 損害保険ジャパン株式会社           | 事業活動総合保険                                                                                        |                                                                                                | 所得補償保険<br>団体長期障害所得補償保険<br>傷害総合保険<br>新・団体医療保険                                                   | 業務過誤賠償責任保険・<br>サイバー保険特約                                                                         |
| 大同火災海上保険株式会社<br>(沖縄県内) | 賠償総合保険                                                                                          | 業務災害補償保険                                                                                       | —                                                                                              | —                                                                                               |
| 東京海上日動火災保険株式会社         | 事業活動包括保険                                                                                        | 業務災害総合保険                                                                                       | 団体総合生活保険<br>(所得補償)                                                                             | サイバーリスク保険                                                                                       |
| 三井住友海上火災保険株式会社         | 企業総合賠償責任保険                                                                                      | 業務災害補償保険                                                                                       | 所得補償保険<br>団体長期障害所得補償保険                                                                         | サイバーセキュリティ特約付帯<br>専門事業者賠償責任保険                                                                   |

| 引受保険会社(五十音順)   | <br>中小企業海外PL保険制度 | <br>輸出取引信用保険制度 | <br>海外知財訴訟費用保険制度 |
|----------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 損害保険ジャパン株式会社   | 海外PL保険<br>(英文賠償責任保険)                                                                                | 輸出取引信用保険                                                                                          | 知的財産権訴訟費用保険                                                                                           |
| 東京海上日動火災保険株式会社 | 英文生産物賠償責任保険                                                                                         | 取引信用保険<br>(輸出取引・中小企業用)                                                                            | 知的財産権訴訟費用保険                                                                                           |
| 三井住友海上火災保険株式会社 | 海外生産物賠償責任保険                                                                                         | 輸出取引信用保険                                                                                          | 知的財産権訴訟費用保険                                                                                           |

※三井住友海上火災保険株式会社とあいおいニッセイ同和損害保険株式会社は、関係当局の認可等を前提として、2027年4月に合併する予定です。現行商品の取り扱い等については、当該各社までお問い合わせください。

商工会議所では、このほかにも各種共済制度を取り扱っております。引受保険会社や取扱保険商品は商工会議所によって異なります。商工会議所によっては一部の保険制度・特約を取り扱っていない場合もあります。詳しくは、お近くの商工会議所にお問い合わせください。本募集広告パンフレット(本募集広告冊子)は、商工会議所会員向け保険制度の事務管理を行う有限会社石垣サービス(パートナーシップ構築宣言企業)が日本商工会議所の経営協力により作成したものです。本パンフレットは、2026年4月時点の引受保険会社の商品内容をもとに作成しております。

日 時

**2026.10.30(金)**

13:00～16:30 (予定)

参加料

**無料**

募集人数

**15名 (先着順)**

申し込み方法

裏面二次元コードの  
申し込みフォームから  
お申し込みください。

申し込み期限

**2026.10.22 (木)**



**2026年度**

# 企業見学会

**地元企業が取り組むDXの先進事例を  
見学し、“気づき”を得る**

訪問先企業①

**株式会社 テック長沢 様**

AIやノーコードを活用して自社開発した、社員の改善提案や経営判断につなげる  
データの見える化・分析の仕組みをご紹介します。

訪問先企業②

**株式会社 飯塚鉄工所 様**

デジタイズ⇒デジタルライゼーション⇒デジタルトランスフォーメーション (DX) へ  
～デジタル化によって経営を変える取り組みのご紹介～

# 見学スケジュール

13:00 柏崎市役所へ集合

13:10～ 移動（バス）

## 株式会社 テック長沢 様

- 13:30～
- ・ 取り組み内容説明
  - ・ 現場見学
  - ・ 質疑応答

14:40～ 2社目へ移動（バス）

## 株式会社 飯塚鉄工所 様

- 15:00～
- ・ 取り組み内容説明
  - ・ 現場見学
  - ・ 質疑応答

16:10～ 市役所へ移動（バス）

16:30 柏崎市役所 → 解散

### 注意事項

- 市内に事業所を有する方を対象とした見学会です。
- 同業他社様もお申し込みいただけますが、業種・事業内容等により、参加をお断りさせていただく場合がございます。
- 1社につき2名以上のお申し込みの場合、人数を調整させていただく場合がございます。
- スマートフォンなどによる写真撮影はご遠慮ください。

### 申し込み 方法

申し込みフォーム（下記URLまたは右記二次元コード）からお申し込みください。

<https://www.kashiwazaki-ksk.jp/2026tour/>



### お問合せ

柏崎市DX推進ラボ協議会 事務局  
（柏崎市 産業振興部 ものづくり振興課内）

☎ 0257-21-2326

✉ [monozukuri@city.kashiwazaki.lg.jp](mailto:monozukuri@city.kashiwazaki.lg.jp)

## 「IT力」を身につける ITパスポート講座

### テクノロジ系(IT技術)編

受講無料(テキスト代別)

- ☆ ITパスポートとは…  
ITに対する基本的な知識を有していることを証明する国家資格です。
- ☆ ITパスポート試験分野の学習を通じてITに関する基礎的な知識を学習します。  
今回は、テクノロジ系(IT技術)編を開講します。
- ◎ 令和8(2026)年度のストラテジ系(経営全般)、マネジメント系(IT管理)の講座はすでに実施済みです。  
以前、受講されたことがある方も申込可能です。

### 全5回オンライン開催

#### 講義内容

各回 18:30~20:00

- 10/21(水) 第1回  
第9章 基礎理論とアルゴリズム
- 10/28(水) 第2回  
第10章 コンピュータシステム  
第11章 ハードウェア
- 11/4(水) 第3回  
第12章 ソフトウェア  
第13章 データベース
- 11/11(水) 第4回  
第14章 ネットワーク
- 11/18(水) 第5回  
第15章 情報セキュリティ

#### 実施形式

Zoomによるオンラインセミナー

#### 講師

渡邊 壮一 准教授  
IPA試験(AP, SC, DB, NW)保有  
新潟工科大学 教育センター

#### 講座費用

無料(テキスト代は別途かかります)

#### テキスト

各自用意

書籍名:

【令和8年度】

いちばんやさしい ITパスポート

価格: 1,815円(税込)

著者/編集: 高橋 京介

ISBN978-4815638207

テキストの所持は、オンラインセミナーのテキストの使用許諾条件となっております。

**必ず購入してください。**

なお、入手が難しい場合は、下記の問い合わせ先へご連絡ください。

#### 申込締切

10月19日(月) 正午まで

#### その他

- ・ITパスポート試験の合格者に対して、その受験費用を助成する制度があります。詳細は右の二次元コードから御確認ください。
- ・受講後、受験状況をお聞きする場合があります。

#### 申込み 問い合わせ先

柏崎市DX推進ラボ協議会事務局 高橋  
(新潟工科大学 地域産学交流センター)  
Tel: 0257-22-8110 Fax: 0257-22-8123  
E-Mail: sangaku@adm.niit.ac.jp



申込フォーム



受験費用助成

# 企業・支援機関と一緒に考える 「障がい者雇用」の次の一歩

日時

令和8（2026）年11月10日（火）

14:30～16:30（14:00受付開始）

会場

柏崎市役所  
1階多目的室

対象

障がいのある方を雇用している、  
または雇用しようとしている事業主、  
支援機関、教育機関

申し込み

10月27日（火）締切

申し込みはこちら→



## STEP.1 「知る」

14:30～15:20

～障がい者雇用の現場を知る～

登壇 柏崎厚生病院 茨内地域生活支援センター  
障害者就業・生活支援センターこしじ  
柏崎公共職業安定所



内容 柏崎厚生病院の事例紹介&支援機関とのトークセッション



## STEP.2 「つながる・動く」

15:30～16:20

～課題を語り、次の一歩を考える～

課題別グループトーク・座談会



### 問い合わせ

<セミナー全般> 柏崎市産業振興部商業観光課 TEL: 0257-21-2335

<申し込み> 柏崎公共職業安定所 TEL: 0257-23-2140

## 水素社会実現への多角的なアプローチ

全5回

興味のある回のみ  
の参加可能

製造から利活用、材料技術、そして次世代エネルギーまで

2050年カーボンニュートラルの実現に向けて重要性が高まる「水素」。本講座では、水素・アンモニアの製造から、モビリティでの利活用、材料技術、水素サプライチェーン、原子力を活用した次世代エネルギー技術までを、企業と大学の専門家が分かりやすく解説します。

本講座は、令和9年度に新しくスタートする「大学院社会連携講座」に先駆け、今最も注目されている水素のエッセンスを一足早くお届けします。

※各講座の概要は裏面をご覧ください

| 回   | 日時                                        | 講座題目および講師                                                                                                 |
|-----|-------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 第1回 | 10/22(木)<br>16:20-17:50<br>※申込締切:10/19(月) | 「ブルー水素・ブルーアンモニアの製造、CO <sub>2</sub> 回収・貯留」<br>小林 健太 氏<br>(株式会社INPEX 低炭素ソリューション事業本部 技術推進ユニット 水素グループ・マネージャー) |
| 第2回 | 11/12(木)<br>16:20-17:50<br>※申込締切:11/9(月)  | 「モビリティにおける水素の利活用」<br>藤田 正顕 氏、臼井 美幸樹 氏<br>(リケンNPR株式会社 開発本部 水素・新エネ事業推進室)                                    |
| 第3回 | 11/19(木)<br>16:20-17:50<br>※申込締切:11/16(月) | 「高強度材料の水素脆化－脱炭素社会を阻む微視的メカニズム」<br>笹川 圭右 教授<br>(新潟工科大学)                                                     |
| 第4回 | 11/26(木)<br>16:20-17:50<br>※申込締切:11/23(月) | 「水素の製造方法とサプライチェーン」<br>日下部 征信 教授<br>(新潟工科大学)                                                               |
| 第5回 | 12/3(木)<br>16:20-17:50<br>※申込締切:11/30(月)  | 「先進エネルギー工学 -高温ガス炉と水素製造/核変換炉の原理と課題-」<br>二川 正敏 特任教授<br>(新潟工科大学)                                             |

講座形式: 対面&amp;オンライン

(会場:新潟工科大学 A棟地下1階 会議・演習室,  
オンライン:申込み後にアクセス先を連絡)

対象:学生・企業関係者・自治体職員・  
一般市民 等 30名(会場)

お申し込み

右記QRコードまたは申込フォーム  
(<https://forms.gle/rVo76AfGWmiMehB>)

もしくは、下記問い合わせ先のメール、  
FAX等でお申し込みください。

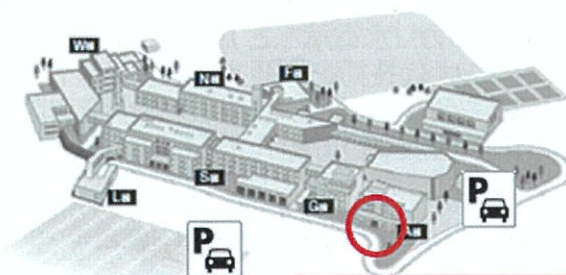


問い合わせ:

新潟工科大学 地域安全・安心研究センター

TEL:0257-22-8110 FAX:0257-22-8123

E-mail: sangaku@adm.niit.ac.jp



会場  
A棟地下1階 会議・演習室



企業がつくったものづくり大学

新潟工科大学

全5回

各講座の概要

新潟工科大学 令和8年度 公開特別講座

# 水素社会実現への多角的なアプローチ

製造から利活用、材料技術、そして次世代エネルギーまで

## 第1回

10月22日(木)

16:20-17:50

### 「ブルー水素・ブルーアンモニアの製造、CO<sub>2</sub>回収・貯留」

小林 健太 氏 (株式会社INPEX 低炭素ソリューション事業本部  
技術推進ユニット 水素グループ・マネージャー)

国内初の取り組みとして、柏崎市において株式会社INPEXが実施しているブルー水素・ブルーアンモニア製造実証設備（柏崎水素パーク）について紹介する。本実証試験は、長年に渡り石油・天然ガス開発事業が行われてきた柏崎市ならではの低炭素分野の取り組みの一例であり、「天然ガス開発」「水素製造」「アンモニア製造」「CO<sub>2</sub>回収」「CCS (Carbon dioxide Capture and Storage)」「水素発電」に関して解説する。

## 第2回

11月12日(木)

16:20-17:50

### 「モビリティにおける水素の利活用」

藤田 正顕 氏, 臼井 美幸樹 氏 (リケンNPR株式会社 開発本部  
水素・新エネ事業推進室)

2050年の日本国内のカーボンニュートラルの達成手段として、水素の利活用は有効である。燃料由来のCO<sub>2</sub>を排出しない自動車として水素自動車が挙げられる。水素自動車普及のためには、水素自動車自体の開発と水素燃料の調達が必要となる。本講義では、最近の国内外の水素燃料の調達と水素ステーションについて紹介し、水素を使用するモビリティの国内外の事例について紹介する。また、水素エンジン車両開発の歴史と、最近の水素エンジン車両の研究開発の動向に関して解説する。

## 第3回

11月19日(木)

16:20-17:50

### 「高強度材料の水素脆化－脱炭素社会を阻む微視的メカニズム」

笹川 圭右 教授 (新潟工科大学)

強靱な金属材料が、微量の水素侵入によって巨視的な塑性変形をほとんど伴わず、突発的に破断する「水素脆化」。最小原子である水素が金属結晶格子へ侵入・拡散し、応力集中部へ偏析して局所破壊を引き起こすこの現象は、材料強度を追求するほど顕著になるトレードオフを抱えています。本講義では、結晶欠陥における水素の振る舞いや代表的な破壊モデルを整理し、脆化の本質と水素社会を支える材料技術を紹介します。

## 第4回

11月26日(木)

16:20-17:50

### 「水素の製造方法とサプライチェーン」

日下部 征信 教授 (新潟工科大学)

水素サプライチェーンを構成する製造・貯蔵・輸送・利用技術について、グリーン水素を中心に解説する。水電解(アルカリ水電解など)によるグリーン水素製造の原理と特徴、太陽光を直接利用する光触媒水分解などの次世代技術を概観する。さらに、高圧・液化・アンモニアやLOHCなどの水素キャリア・水素吸蔵合金等の貯蔵技術、燃料電池による水素利用について解説する。各技術のエネルギー効率、安全性、材料などの課題について紹介する。

## 第5回

12月3日(木)

16:20-17:50

### 「先進エネルギー工学 -高温ガス炉と水素製造/核変換炉の原理と課題-」

二川 正敏 特任教授(新潟工科大学)

温暖化対策の有力な対応策あるいは将来に亘るエネルギー源として期待される原子科学の応用技術の現状と課題について概観する。特に、水素製造に要する熱源として期待される高温ガス炉、並びに使用済み核燃料の毒性低減技術として開発が進む加速器駆動型核変換炉を例に、これらの課題に対して如何に先進技術で対応しようとしているかについて、世界の動向も含め解説する。本講義が、“原子科学とエネルギー創生”について深く考えうる端緒となれば幸甚である。

ポリテクセンターの研修ですぐに使えるスキルを習得しよう！

## コース名/ 表計算ソフトのマクロによる定型業務の自動化

2時間の作業を5秒で！Excel VBAで効率アップと作業ミス削減

こんな方におすすめします：目安レベル★★★★☆☆

- ・Excelで関数はそれなりに使えるけど、さらに高いスキルを身に付けたい
- ・マクロ・VBAを活用し業務の効率化を進めたい方(マクロ初学者対象)



12/10 (木)

受講料2,200円(税込)

※研修用PCは当センターでご用意いたします

時 間

9:30～16:30

場 所

新潟職業能力開発促進センター(長岡市住吉3丁目1-1)

定 員

14名(最少催行人数6名) べ切11/11 ㊟

講 師：若木 和子さん  
実施機関：パジュ・ブレン株式会社

【講師プロフィール】  
パソコンインストラクター、職業訓練の講師、キャリア支援業務に約20年携わる。  
Word/Excel/PowerPointの基礎から応用等、受講する方のニーズを大切に「わかりやすい講習」「実践に活かせる講習」を大切にしています。



## 講習内容

&lt;カリキュラム概要&gt; ※訓練内容は変更される場合がございます。

- 1 マクロの基本知識  
マクロの記録 / VBAとは / プログラム開発環境・作業の流れ
- 2 基本文法  
フローチャ・モジュール / プロパティ・メソッド / オブジェクト  
マクロの応用(VBAの概要)と編集画面(エディタ)の操作  
デバッグ(プログラムの修正) 不具合箇所の調査修正方法
- 3 制御文法  
変数とは / 条件分岐と繰り返し処理

演習：

- ①表計算ソフトの操作記録し作業の自動化を体験しVBAプログラムを確認
- ②サンプルデータを使い条件分岐・繰り返し処理を自動化する手順を学ぶ

## コース名/ 相手に伝わるプレゼン資料作成

生成AIも使い、わかりやすく・伝わるプレゼン資料の作成方法を学びます

こんな方におすすめします：目安レベル★★★★☆☆

- ・Word・Excelの次はプレゼンテーションソフト(PowerPoint)を使いたい
- ・ミーティングや営業活動でプレゼン資料の作成が必要となる方



12/17 (木)

受講料2,200円(税込)

※研修用PCは当センターでご用意いたします

時 間

9:30～16:30

場 所

新潟職業能力開発促進センター(長岡市住吉3丁目1-1)

定 員

14名(最少催行人数6名) べ切11/18 ㊟

講 師：若木 和子さん  
実施機関：パジュ・ブレン株式会社

【講師プロフィール】  
パソコンインストラクター、職業訓練の講師、キャリア支援業務に約20年携わる。  
Word/Excel/PowerPointの基礎から応用等、受講する方のニーズを大切に「わかりやすい講習」「実践に活かせる講習」を大切にしています。



## 講習内容

&lt;カリキュラム概要&gt; ※訓練内容は変更される場合がございます。

- 1 プレゼンテーションソフトの活用  
ソフトの概要 / 作成・編集 / 図表の活用
- 2 目的に合わせたスライド作成と資料提案時のポイント  
スライドデザインの重要性 / 視覚効果の意識  
資料提案時のポイント / 目的・聞き手の明確化と内容・構成
- 3 生成AIの活用  
生成AIとは / プレゼン資料作成でのメリット・注意点  
生成AIを資料作成に使ってみる / 安全に使うために

演習：

- ①表やグラフ、写真やイラスト、SmartArtを使用したスライドの作成
- ②生成AIを活用したプレゼン資料の作成

【教材ファイルについて】訓練時にお知らせするパスワードで、訓練後一定期間指定URLからダウンロード可能です。

申込方法：裏面の受講申込書に必要事項をご記入の上、FAXまたはメールにてお申込み下さい。

主催：独立行政法人 高齢・障害・求職者雇用支援機構新潟支部  
ポリテクセンター新潟 生産性向上人材育成支援センター

お問い合わせ/TEL：0258-33-2455 E-mail：niigata-seisan@jeed.go.jp



- ・107-069 表計算ソフトのマクロによる定型業務の自動化(12/10)長岡
- ・112-070 相手に伝わるプレゼン資料作成(12/17)長岡

※お申込みをいただいた2営業日以内に当センターより受領確認のお電話を入れさせていただきます。  
電話がない場合は恐れ入りますが、電話・メール等でご確認いただきますようお願いいたします。

## 生産性向上支援訓練受講申込書

独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構新潟支部

新潟職業能力開発促進センター所長 殿

令和 年 月 日

次の訓練について、訓練内容と受講要件を確認の上、受講を申し込みます。

|                |                                                                                                                                                                                                                                                             |                                   |                                     |                                     |                                     |                                   |    |
|----------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------|-------------------------------------|-------------------------------------|-------------------------------------|-----------------------------------|----|
| 法人(企業)名        |                                                                                                                                                                                                                                                             |                                   |                                     | 事業所名                                |                                     |                                   |    |
| TEL            |                                                                                                                                                                                                                                                             |                                   |                                     | FAX                                 |                                     |                                   |    |
| 所在地            | 〒                                                                                                                                                                                                                                                           |                                   |                                     |                                     |                                     |                                   |    |
| 企業規模<br>(該当に✓) | <input type="checkbox"/> A 1~29人                                                                                                                                                                                                                            | <input type="checkbox"/> B 30~99人 | <input type="checkbox"/> C 100~299人 | <input type="checkbox"/> D 300~499人 | <input type="checkbox"/> E 500~999人 | <input type="checkbox"/> F 1000人~ |    |
| 産業分類           | 産業分類は、以下の20種のうち該当するものを1つ選んでください。<br>A 農業、林業 B 漁業 C 鉱業、採石業、砂利採取業 D 建設業 E 製造業 F 電気・ガス・熱供給・水道業<br>G 情報通信業 H 運輸業、郵便業 I 卸売業、小売業 J 金融業、保険業 K 不動産業、物品賃貸<br>L 学術研究、専門・技術サービス業 M 宿泊業、飲食サービス業 N 生活関連サービス業、娯楽業<br>O 教育、学習支援業 P 医療、福祉 Q 複合サービス事業 R サービス業 S 公務 T 分類不能の産業 |                                   |                                     |                                     |                                     |                                   |    |
| 申込担当者          | 氏名                                                                                                                                                                                                                                                          |                                   |                                     | 部署                                  |                                     |                                   | 役職 |
|                | TEL                                                                                                                                                                                                                                                         |                                   |                                     | E-mail                              |                                     |                                   |    |
| 訓練情報入手先(該当に✓)  | <input type="checkbox"/> 商工会議所会報チラシ <input type="checkbox"/> ポリテクDM <input type="checkbox"/> ポリテクHP <input type="checkbox"/> その他( )                                                                                                                         |                                   |                                     |                                     |                                     |                                   |    |

| コース番号/コース名<br>(希望コースに✓)                                   | 受講者氏名 | ふりがな     | 性別<br>(任意) | 生年月日<br>(西暦/月/日) | 就業状況(※1)<br>(該当に✓)                      |
|-----------------------------------------------------------|-------|----------|------------|------------------|-----------------------------------------|
| (例) <input checked="" type="checkbox"/> 002-001 生産現場の問題解決 | 幕張 太郎 | まくはり たろう |            | 2026/4/1         | <input checked="" type="checkbox"/> 正社員 |
| (例) <input type="checkbox"/> 048-002 ものづくりの仕事のしくみと生産性向上   |       |          |            |                  | <input type="checkbox"/> 非正規雇用          |
| <input type="checkbox"/> 107-069 表計算ソフトのマクロによる定型業務の自動化    |       |          |            |                  | <input type="checkbox"/> その他(自営業等)      |
| <input type="checkbox"/> 112-070 相手に伝わるプレゼン資料作成           |       |          |            |                  | <input type="checkbox"/> 正社員            |
| <input type="checkbox"/> 107-069 表計算ソフトのマクロによる定型業務の自動化    |       |          |            |                  | <input type="checkbox"/> 非正規雇用          |
| <input type="checkbox"/> 112-070 相手に伝わるプレゼン資料作成           |       |          |            |                  | <input type="checkbox"/> その他(自営業等)      |
| <input type="checkbox"/> 107-069 表計算ソフトのマクロによる定型業務の自動化    |       |          |            |                  | <input type="checkbox"/> 正社員            |
| <input type="checkbox"/> 112-070 相手に伝わるプレゼン資料作成           |       |          |            |                  | <input type="checkbox"/> 非正規雇用          |
| <input type="checkbox"/> 107-069 表計算ソフトのマクロによる定型業務の自動化    |       |          |            |                  | <input type="checkbox"/> その他(自営業等)      |
| <input type="checkbox"/> 112-070 相手に伝わるプレゼン資料作成           |       |          |            |                  | <input type="checkbox"/> 正社員            |
| <input type="checkbox"/> 107-069 表計算ソフトのマクロによる定型業務の自動化    |       |          |            |                  | <input type="checkbox"/> 非正規雇用          |
| <input type="checkbox"/> 112-070 相手に伝わるプレゼン資料作成           |       |          |            |                  | <input type="checkbox"/> その他(自営業等)      |
| <input type="checkbox"/> 107-069 表計算ソフトのマクロによる定型業務の自動化    |       |          |            |                  | <input type="checkbox"/> 正社員            |
| <input type="checkbox"/> 112-070 相手に伝わるプレゼン資料作成           |       |          |            |                  | <input type="checkbox"/> 非正規雇用          |
| <input type="checkbox"/> 107-069 表計算ソフトのマクロによる定型業務の自動化    |       |          |            |                  | <input type="checkbox"/> その他(自営業等)      |

※1 受講者の方の就業状況を選択してください。なお、非正規雇用とは、パート、アルバイト、契約社員などが該当しますが、様々な呼称があるため、貴社の判断で差し支えありません。

※お申込みの前に、下記の事項をご確認ください。

- ☐ 個人での受講はできません。企業(事業主)からの指示による申込みに限ります。
- ☐ 実施機関(訓練実施を担当する企業)の関係会社(親会社、子会社、関連会社等)の方は受講できません。
- ☐ 事業取組団体、事業取組団体が再委託した実施機関、これらの関係会社(親会社、子会社、関連会社等)の方は受講できません。
- ☐ 本申込書が当センターに到着後、申込担当者様に受講料支払い手続き等についてご連絡いたします。
- ☐ 受講申込をキャンセルする場合は、当センターに連絡の上、速やかに「受講取消届」をFAXにてお送りください。訓練開始日の2週間前(具体的な期日は請求書に記載)までに届出がない場合、キャンセル料として受講料の全額をお支払い頂きますので、ご注意ください。
- ☐ 最少催行人数を設定している訓練コースにあっては、受講申込者数が最少催行人数に達しない場合、訓練が中止又は延期されますので、あらかじめご了承ください。
- ☐ 訓練実施状況の確認等のため、訓練中に写真撮影を行う場合がありますので、あらかじめご了承ください。
- ☐ 受講者を変更又は追加したい場合は、当センターに連絡の上、指示に従って手続を行ってください。
- ☐ 電子メール又はFAXの送り間違いには十分ご注意ください。

### 【当機構の保有個人情報保護方針、利用目的】

- 独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構は「個人情報の保護に関する法律」(平成15年法律第57号)を遵守し、保有個人情報を適切に管理し、個人の権利利益を保護いたします。
- ご記入いただいた個人情報については、訓練の実施に関する事務処理(訓練実施機関への提供、本訓練に関する各種連絡、本訓練終了後のアンケート送付等)及び業務統計に使用するものであり、それ以外に使用することはありません。

# (公社)柏崎市シルバー人材センターでは こんな仕事をお引き受けしています。

## 家庭内では



- ・ 網戸の張替え
- ・ 年賀状の宛名書き
- ・ 清掃、買い物などの家事支援
- ・ 訪問介護

## 屋外では



- ・ 庭木手入れ、冬囲い
- ・ 機械除草、草取り
- ・ 空き家管理

## 会社では



- ・ 会社内の清掃
- ・ 食器洗い
- ・ パソコン入力
- ・ チラシ等のポスティング
- ・ 封入作業

## 施設では



- ・ 建物管理（日直、宿直）
- ・ 受付、電話対応
- ・ イベント時などの駐車場案内

他にも対応可能なお仕事がございますので、  
お気軽にご相談ください！

**知識や経験を活かします！**

**その仕事・・・**

**シルバー人材センターにご相談ください！**

シルバー人材センターは、

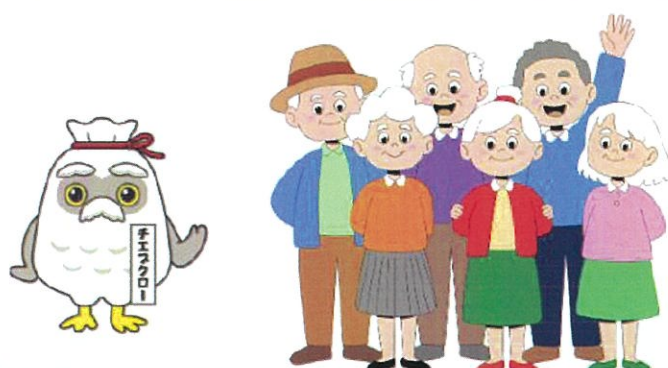
働く意欲のある60歳以上の方々に対して  
臨時的、短期的な就業機会の提供を行っています。

☆会員数 1,105名(令和8年8月末現在)

|    |      |
|----|------|
| 男性 | 612名 |
| 女性 | 493名 |

☆依頼からお支払いまでの流れ（例）

- ・まずは柏崎市シルバー人材センターにご相談ください。
- ・作業内容を確認し、お引き受けできるかどうか判断します。  
※高齢者に適さないお仕事はお断りする場合がございます。
- ・引き受け可能な場合、作業日と就業会員の調整、手配を行います。  
※必要な場合に依じて、事前の下見やお見積もりを行います。
- ・作業完了後、請求書を送付しますので、  
お振込等にてお支払いください。



☆お問い合わせ先

(公社) 柏崎市シルバー人材センター

所在地：〒945-0032

柏崎市田塚3丁目11-30

電話：0257-24-2148

サイト：<https://www.k-silver.jp/>

**【高齢者活躍人材確保育成事業】**

## RIDE 3つの特徴

- 安全性** 安全性に考慮した降車時ブレーキ設計
- 操作性** 直感的な操作、簡単な取り付け・取り外し
- 多用途性** アタッチメント付き台車に簡単に取り付け可能



最大積載 **200kg** のパワフル走行！  
移動が早く、重い荷物もスムーズに運べ、作業効率 UP



想定シーン…倉庫、工場、商業施設、リゾートホテルなど大型施設 / 女性やシニア人材が働く現場

※公道での走行はできません

# RIDE

DANDY X シリーズ専用オプション

台車に“乗る”という選択。  
花岡車輛の新提案「RIDE」で現場にラクと楽しさを  
ダンディ X シリーズに新たなオプションが登場しました  
台車を押すのではなく、  
乗って移動するという究極の省力化に貢献します



## 株式会社 FOVA テック

新潟営業所  
〒950-1148 新潟県新潟市中央区上沼 714-1  
TEL : 025-280-0171 FAX : 025-280-0172

長岡事務所  
〒940-2126 新潟県長岡市西津町 3802-7  
TEL : 0258-21-3250 FAX : 0258-21-3255

お問合せは裏面のフォームよりお願い致します

# こだわった安全性

- ・片足では起動しないので乗り降りも安全
- ・走行途中に降りたらブレーキがかかる仕様
- ・ブレーキランプがつく
- ・バック走行時はランプ点滅&ブザーが鳴る
- ・リチウムイオンバッテリーの CE マーク取得
- ・勾配で駐停車した際、警告アラートで通知
- ・バッテリーが 10% 切ったら音声で通知
- ・バッテリーの盗難防止のためキー付き
- ・安全のエビデンスデータが豊富



# RIDEを台車につけるだけ

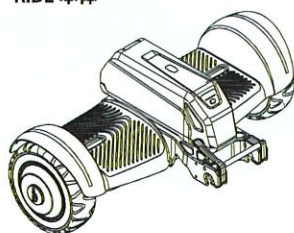
## ダンディXシリーズなら 1台のライドを皆で使えます

対応製品

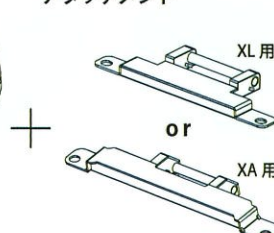
UXA-LS, UXA-LSC, UXA-LD, XA-BT2, XA-BT3, XA-BW,  
XA-BWH, UXL-LS, UXL-LSC, XL-BT2, XL-BT3

※装着にはアタッチメントと四輪自在車輪が必要です

RIDE 本体



アタッチメント



ダンディXシリーズ  
(4輪自在)



様々なタイプの台車に取り付けできます  
(表示価格は4輪自在のもの)



専用アタッチメント



自在キャスター単品



ご希望内容



カタログ希望



詳しい説明希望



実演希望

■ 会社名

■ 担当者名

■ 電話番号

■ ご住所

■ その他ご質問がございましたらご記入ください。

FAX 送信

**025-280-0172**

FAX 送信

# Carbon Vision

## CO<sub>2</sub>排出量可視化システム

システム利用料金

1年間  
**無料!!**

※無料でご利用いただける期間は、2027年9月30日までとなります

通常価格  
216,000円 /年

**0円**

CO<sub>2</sub>排出量を”見える化”して、削減につなげる第一歩を！

### 自社開発システム



カーボンビジョン

**Carbon Vision**は、企業のCO<sub>2</sub>排出量を**Scope1・2・3**まで見える化。  
排出量の把握から削減施策のご提案・実行まで、一貫してサポートします。

scope

① ② ③

scope1・2・3に対応  
排出量を包括的に把握



かんたん入力  
専門知識不要で利用可能



柔軟なデータ管理  
施設・拠点ごとに管理



削減までサポート  
脱炭素アドバイザーが伴走

こんな**お悩み**を解決します！

- ✓ 自社のCO<sub>2</sub>排出量を把握したい！
- ✓ 何から削減すればいいかわからない…
- ✓ 脱炭素に取り組みたいが、ノウハウがない。



Carbon Visionなら、これらの課題を解決し、  
脱炭素経営の第一歩をサポートします。

### キャンペーン概要

|     |                                                                       |
|-----|-----------------------------------------------------------------------|
| 期間  | 2026年10月1日～2027年9月30日                                                 |
| 対象  | 期間中にお申込みいただいたお客様                                                      |
| 特典  | 上記期間中のシステム利用料（通常 年額216,000+税）が0円                                      |
| ご注意 | ※無料期間は2026年10月1日～2027年9月30日です。<br>お申込み日に関わらず、無料期間終了日は2027年9月30日となります。 |

まずはお気軽にご相談ください！



**GX検定資格保有者在籍！**

専門知識を持つスタッフが  
GX・脱炭素への取り組みをサポートします

**GX**  
ADVANCED  
2023 #2

**GX**  
BASIC  
2026 #1



お問い合わせ先は  
裏面に記載がございます

事業・サービスに関するお問い合わせ  
担当者：高橋／大矢



COMPANY PROFILE

## Sailar Energy株式会社

Sailar Energy

NSGグループの小売電気事業ライセンスを持つ会社です



ELECTRICITY RETAIL

## 小売電気事業

お客様のニーズに合わせて選べる料金プランをご用意

安定した電力供給と最適なコストの実現をサポートします



## 高圧電力

契約電力50kW以上の  
お客さま向けプラン

事業規模や使用状況に合わせて選べる3つの料金プランをご用意

## 市場連動型

電力料金単価が固定されておらず、  
JEPX（日本卸電力取引所）の取引単  
価を基に**変動する**料金プランです。

## 全量固定型

年間を通して電気料金単価が固定  
されておりJEPXの取引単価に影響  
されない**安定型**の料金プランです。

## 時季固定型

「夏季」「冬季」「その他の時季」  
の電気料金を固定して、その他の  
季節は市場連動型にする  
**ハイブリッド型**の料金プランです。

供給地点数  
**372** 拠点

平均削減率  
**22.4** %



## 低圧電力

契約電力50kW未満の  
お客さま向けプラン

分かりやすく、安心してご利用いただけるシンプルな料金プラン



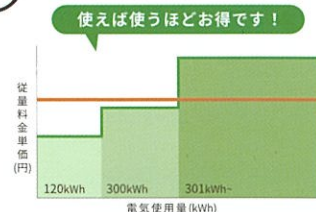
従量料金単価が一定



燃料調整費なし



シンプルで明瞭



ON-SITE SOLAR PPA

## 太陽光PPA事業



お客さま（電気を使用する企業）が所有する建物（工場等）の屋根の敷地に  
当社が太陽光発電設備を設置・所有し、発電した電力を供給するサービスです

太陽光PPAのことなら  
弊社にお任せください

ご提案 設置 アフターサポート



## 導入メリット

- 初期費用がかからない
- CO<sub>2</sub>排出量削減
- 市場に影響されず、電気料金の安定

お問い合わせはこちら

お電話でのお問い合わせ  
**025-369-5842**  
(受付時間 平日9:00~17:00)

Sailar Energy株式会社

〒951-8065  
新潟県新潟市中央区東堀通一番町494番地3

MAIL  
support@sailar-energy.jp

詳しくはこちら▶

サービスの詳細は  
ホームページをご確認ください

事業・サービスに関するお問い合わせ

担当: 國分 / 藤田

